

商店街の魅力 CM映像で

お薦め商品や各店の特色を映像で紹介する商店街CMが高知市に登場している。屋外の窓ガラスや量販店のテレビといった既存設備を有効利用。一つの店で地域の別の店もPRする、ユニークな「共存共栄型」だ。
(井上智仁)

高知市大橋通、万々

高知大生が制作

型スクリーン」と、企画した高知大学社会経済

「あなたは本当のかまほこの味をこ存じて授。店舗として使われ

「こたわりのていない2階に着目。大橋窓ガラスに縦約1.5、通商店街の菓子店「中横約1・5」のスクリーンを張り、プロジェクタに次々に映る映像は、自店だけでなく、商店街活性化などをほかの店も紹介する文、3年生が取材して各

「情報発信は商店街の課題。イメージは都集。10月から商店街の会のビルや駅にある大21店のCMを流し、さ



商店街2階の窓ガラスを使ってCM放映
(高知市本町2丁目＝森本敦士撮影)

既存設備利用「共存共栄」他店も紹介

らに8店を制作中。インターネットで世界にも発信している。高知大学の授業として試みており、機材設置費約40万円は大学持ち。大橋通り商店街振興組合の鍋島勇雄代表理事は「学生が商店街のことを考えて取り組んでもらえることがありがたく、励まされる」と喜ぶ。

売り場の一角で

万々商店街の北端にあるサニーマート中万々店。売り場の一角にあるPR映像用のテレビで、万々商店街の各店を紹介している。大型スーパーが、小規模な他店をPRしている構図。吉本一明店

長は「地域全体が元気になることが、うちに

映像には商店主や従業員が笑顔で次々登



店主に取材する学生ら。「温かみがある街を元気にしたい」
(同市本町3丁目)

制作放映に1店舗3千円必要だが、反応は上々。万々商店街振興組合の丁野信二理事長は「今後も大型店と協力して盛り上げていきたい。お客さんと会話のきっかけになったり、初めて来てくれる人もいる」と効果を感じている。



万々商店街のPR映像が流れるサニーマート中万々店(同市中万々)

場。今年5月から放映を始め、季節に合わせて約2カ月ごとに更新。スーパーの商品PR映像の合間に30店舗のCMが流れている。